

[展覧会]

企画・構成

田坂博子（東京都写真美術館）

企画協力

濱治佳（シネマトリックス）

企画補助

山崎香穂（東京都写真美術館）

広報

池田良子、坂田めぐみ（東京都写真美術館）

グラフィック

吉岡秀典 + 及川まどか（セブンパーカウボーイ）

展示デザイン

西澤徹夫（西澤徹夫建築事務所）

校閲

衣笠真二郎（ソリレス書店）

英訳

フィリップ・ビーハム、カイル・ヘクト

会場設営

株式会社スーパーファクトリー

技術支援

田中信至

展示

ヤマト運輸株式会社

総合開館30周年記念

ペドロ・コスタ インナーヴィジョンズ

TOP 30TH ANNIVERSARY PEDRO COSTA INNERVISIONS

[作品解説+出品リスト]

2025年8月発行

編集 東京都写真美術館、衣笠真二郎、濱治佳
デザイン 吉岡秀典 + 及川まどか（セブンパーカウボーイ）
印刷 株式会社八紘印刷

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3

恵比寿ガーデンプレイス内

www.topmuseum.jp

©Tokyo Photographic Art Museum, August 2025

TOP MUSEUM

総合開館30周年記念

ペドロ・コスタ インナーヴィジョンズ

[作品解説 + 作品リスト]

PEDRO COSTA

I N N E R V I S I O N S

総合開館30周年記念

ペドロ・コスタ

インナーヴィジョンズ

2025.8.28(木) - 12.7(日)

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

後援： EMBAXADA DE PORTUGAL NO JAPÃO 在日ポルトガル大使館
 CAMÕES CENTRO CULTURAL PORTUGUÊS PORTUGAL MINISTÉRIO DOS NEGÓCIOS ESTRANGEIROS

J-WAVE 81.3FM 東京都写真美術館 地下1階展示室

3 <今こそ名高き人々を讃えよう>より

from the series
Let Us Now Praise Famous Men
2025
シングルチャンネル・ビデオ (10点組)
SD カラー サイレント ループ

4 少年という男、少女という女

Minino macho, minino fêmea
2005
2チャンネル・ビデオ・プロジェクション
SD カラー サウンド 34分21秒
東京都写真美術館蔵

5 <溶岩の人々>より

from the series
Povo de Lava
2015
和紙にインクジェット・プリント (5点組)
1,000×800mm

6 火の娘たち

As Filhas do Fogo
2019
5チャンネル・ビデオ・プロジェクション
SD カラー サイレント ループ

7a-c 火の娘たち (2022)

The Daughters of Fire (2022)
2022
3チャンネル・ビデオ・プロジェクション
HD カラー サウンド 5分43秒

8 ジ・エンド・オブ・ア・ラヴ・アフェア

The End of a Love Affair
2003
シングルチャンネル・ビデオ・プロジェクション
SD カラー サウンド 7分45秒

9 アルト・クテロ

Alto Cutelo
2012
2チャンネル・ビデオ・プロジェクション
SD カラー サウンド 6分2秒

1

溶岩の家 スクラップブック

2010年 スライドショー

カーボ・ヴェルテ諸島*を舞台にして撮影された長編映画第二作『溶岩の家』(1994)のために、コスタは制作の準備段階で得たアイデアやイメージをスクラップブックにまとめている。絵画、写真、手紙、新聞記事、落書き、文学作品の引用、ポートレートなどによって構成されたイメージのシナリオが、映画の実現に重要な役割を担った。

*カーボ・ヴェルテ共和国(以下カーボ・ヴェルテ)は西アフリカ沖にある火山群等からなる島国で、15世紀にポルトガルによって入植され、奴隷貿易の中継地として栄えたという歴史がある。1975年に独立。

2

ジェイコブ・リース 〈向こう半分の人々の暮らし〉ほか

1880・1889年 セラチン・シルバー・プリント
東京都写真美術館蔵

映画『ホース・マネー』(2014)の冒頭場面では、19世紀末から20世紀初頭にかけてニューヨークの貧困地域を撮影したリースによる12枚の写真が映し出される。本展では東京都写真美術館所蔵のコレクションから、コスタが選んだリースの写真作品を展示している。

3

〈今こそ名高き人々を讃えよう〉より

2025年 シングルチャンネル・ビデオ(10点組)

映画『ホース・マネー』の音楽シーンから構成された新作ポートレイトのシリーズ。ジェイコブ・リースの作品群への応答となっている。

4

少年という男、少女という女

2005年 2チャンネル・ビデオ・プロジェクション
東京都写真美術館蔵

映画『ヴァンダの部屋』(2000)、『コロッサル・ユース』(2006)の撮影素材を再構成したもので、すでに失われてしまったフォンタイーニャス地区*の取り壊し音とともに人々の生活の細部が映像に映し出されている。

*フォンタイーニャス地区
ポルトガル、リスボンにあったスラム街。多くのアフリカ系の住民が集まる移民街だった。コスタは、『骨』(1997)以降、『ヴァンダの部屋』、『コロッサル・ユース』でこの地区を舞台に映画制作を行っている。

5

〈溶岩の人々〉より

2015年 和紙にインクジェット・プリント(5点組)

映画『溶岩の家』(1994)に登場した5人の人物のポートレイトを和紙にプリントした写真シリーズ。映画に現れる肖像的なショットは、彼ら彼女らの存在を共同体的記憶として定着させる力を持っている。

6

火の娘たち

2019年 5チャンネル・ビデオ・プロジェクション

カーボ・ヴェルテに暮らす女性たちの顔をモチーフにしたインスタレーション。その映像は映画『溶岩の家』の引用から構成されている。

7

火の娘たち (2022)

2022年3チャンネル・ビデオ・プロジェクト

カーボ・ヴェルデのフォゴ島で1951年に起きた火山噴火を発想源にして、アントン・チェーホフの戯曲「三人姉妹」に着想を得たコスタが、スペインで発表したインスタレーション。3つの画面にひとりずつ異なる女性が映し出され、火山のマグマが迫る中、彼女たちは孤独や苦難、仕事の苦勞、不屈の精神について歌う。

7a Elizabeth Pinard エリザベス・ピナード

なんて恐ろしい日

私は疲れた
私たちは取り残され

新たな生活を始める

時が来ればわかる
なんのために苦しむのか
そうして謎は終わる

生きなくては
働かなくては
ひたすら働くだけ
雨でも寒くても働く
音楽が鳴り響く
生きなくては
生きなくては
私たちが永久にこの世を
あとにすれば
私たちの顔は
忘れられてしまう
私たちの声は二度と
歌うことはない
私たちが
何人いたかも忘れられる
この苦惱はこれから
生まれくる人々の歎びに

ねえ 愛しい姉妹たちよ
私たちの人生は
まだ終わりじゃない
きっと分かる

きっと分かるはず
私たちが生きる意味が
苦しんできた意味も
それが分かっただけなのに
時が来れば分かる
なんのために苦勞か
そうして謎は終わる
死人は答えられない

私は疲れた

7b Alice Costa アリス・コスタ

なんて恐ろしい日

なんて恐ろしい日

私は疲れた

とても疲れた

私たちは取り残され
時が来れば分かる
なんのために苦勞か
生きなくては

働かなくては
苦しみながら

私たちの顔も

私たちの声は
二度と歌うことはない
私たちが生きる意味を
苦しんできた意味も

それが分かっただけなのに

私たちは忘れられる
私たちは忘れられる

死人は答えられない
教えてくれない

生きる意味
苦しむ意味を
この土地で生きる意味を

この土地に埋葬される理由を
みんなは答えられない
私は疲れた

7c Karyna Gomes カリーナ・ゴメス

なんて恐ろしい日

なんて恐ろしい日

私は疲れた

私たちは取り残され
生きなくては
働かなくては
私たちが永久にこの世を
あとにすれば

私たちは忘れられてしまう

私たちの顔も
忘れ去られてしまう
私たちの声は二度と
歌うことはない

生きなくては

生きなくては

死人は答えられない

私たちはなんのために生きて
なんのために
苦しんできたのか

私たちが生きる意味を

この土地で

8

ジ・エンド・オブ・ア・ラヴ・アフェア

2003年 シングルチャンネル・ビデオ・プロジェクト

寝室の窓際に立つ男性が、窓の外を眺めながら風に揺れるカーテンに目をやるというワンカットで構成されている。ピリー・ホリデイによる同タイトル曲に触発されて完成した作品であり、そこでは恋の終わりが示唆されている。フランスとポルトガルで開催される芸術祭「Festival Temps d'Images」のために制作された。

9

アルト・クテロ

2012年 2チャンネル・ビデオ・プロジェクト

アルト・クテロは、カーボ・ヴェルデのフォゴ島にある土地の名前であり、またリスボンにおけるカーボ・ヴェルデ移民の悲惨な生活を歌った労働歌のタイトルでもある。映画『ホース・マネー』の後半には、この楽曲が挿入されている。本インスタレーションでは、ヴェントゥーラ*がその歌詞を、言葉に詰まりながら歌うようにつぶやく。個人のトラウマと植民地の歴史とが交差するかのよう、病院のような場所でたたずむヴェントゥーラと火山の映像が重ねられている。

丘の上では	土地を売り
イチゴは実らない	旅費を工面して
根っ子は枯れ	雨でも風でも寒い日も
水は干し上がる	足場に登り立杭に降り
川は地中を流れ	安い賃金でキツイ仕事
熱いの岸辺もない	安い賃金で暗い飯場で
火もつけずに	また次の日も暗闇で
女は待ち続ける	俺の良心よ
子供たちを	一生働き詰め
子供たちは	丘の上には
路上をうろつき	もうイチゴは実らない
夫はずっと昔に	
リスボンへ	
出稼ぎに	

*ヴェントゥーラ(本名をジ・ヘンタヴァレス・ホルシメン Jobo Tavares Borges)は、アフリカの旧ポルトガル領カーボ・ヴェルデからの移民労働者で、1970年代にリスボンへ移住し、フォントアイニャス地区などのスラム街で建設労働者として過酷な労働を経験してきた。『コロッサ・ユース』『ホース・マネー』などで、主要な登場人物として自らの体験や記憶を語る。

[作 品 リ ス ト]

[凡 例]

- ・作品情報は、以下の順に記載している。
- ・作品番号、作品名、シリーズ名、制作年、技法または媒体、イメージサイズ（縦×横）または時間（時間が長いもののみ）、所蔵。シリーズ名のない作品も含まれる。
- ・所蔵記載のないものはすべて作家蔵。
- ・作品番号と会場での展示順序は必ずしも一致しない。

1

溶岩の家 スクラップブック

Casa de Lava – Scrapbook
2010
スライドショー
デジタルファイル カラー サイレントループ

* 作品は、右から左の順に展示されています。

ジェイコブ・リース 「イタリア系移民、肩抬いの家の母子」ジャージー・ストリート

Jacob Riis
“Home of an Italian Raggpicker” Jersey Street
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
200×246mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース 「仕事をするスージーちゃん」ゴッサム・コート 〈貧困層の子どもたち〉より

Jacob Riis
“Little Susie at Her Work” Gotham Court
from the series
The Children of the Poor
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
201×247mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース クラップスをする、路上のゲーム、 靴磨きと新聞売りの少年たち 〈貧困層の子どもたち〉より

Jacob Riis
“Shooting Craps: The Game of the Street”
Bootblacks and Newsboys
from the series
The Children of the Poor
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
200×247mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース （丸太の置かれた小屋で居眠りをする男性）

Jacob Riis
（Dozing Man in Shed with Logs）
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
197×246mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース ダウンタウンの陰気な場所（無許可の酒場） 〈向こう半分の人々の暮らし〉より

Jacob Riis
A Down Town “Morgue”
from the series
How the Other Half Lives
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
197×247mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース 生き地獄 〈家庭の危険と保存〉より

Jacob Riis
Hell on Earth
from the series
The Peril and the Preservation of the Home
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
198×245mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース マルベリー・ストリート警察署 ——宿泊所が開くのを待つ

Jacob Riis
Mulberry Street Police Station
—Waiting for the Lodging to Open
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
246×200mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース ラドロー・ストリート裏の地下貯蔵庫で寝た 4人の行商人の中のひとり 〈貧困層の子どもたち〉より

Jacob Riis
One of Four Peddlers who Slept in the Cellar of
“Ludlow Street Rear”
from the series
The Children of the Poor
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
174×223mm
東京都写真美術館蔵

ジェイコブ・リース 1870年、ジェイコブ・リースが寝泊まりした、 教会通りにある警察の宿泊部屋 〈あるアメリカ人の成り立ち〉より

Jacob Riis
Police Lodgin Rooms, Church Street Station,
in which Jacob A. Riis slept in 1870.
from the series
The Making of an American
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
197×246mm
東京都写真美術館蔵

*Alexander Alland Photograph Collectionのキャプション表記に準拠

ジェイコブ・リース 浮浪者 〈向こう半分の人々の暮らし〉より

Jacob Riis
The Tramp
from the series
How the Other Half Lives
1880-1889
ゼラチン・シルバー・プリント
248×202mm
東京都写真美術館蔵